

今年も多くの啓発活動を実施!

あなたは「社会を明るくする運動」をご存知ですか?

7月1日から31日までの1か月間を「強調月間」として、「第58回社会を明るくする運動」が行われました。法務省主催のこの運動は、国や地域のボランティアなど多くの人たちが手をつなぎ、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現と、不幸にして罪を犯してしまった人たちの立ち直りを支える全国的な活動です。村では、東海村保護司会(会長・川崎公靖さん)、東海村更生保護女性会(会長・鈴木綾子さん)、東海・那珂ロータリークラブ(会長・矢野隆さん)、東海村の4者が共同で「実施委員会」を組織し、さまざまな啓発活動を行いました。

■さまざまな啓発活動を実施

村では第58回社会を明るくする運動の実施に当たり、関係者による「実施委員会」(委員長・村上村長)を組織しました。実施委員会では、6月3日に会議を開催し、7月の「強調月間」を中心にどのような啓発活動を行うべきか検討を行い、その結果に基づき、さまざまな啓発活動を行いました。

まず行ったのが、6月21日に笠松運動公園で開催されたJ2リーグ戦(水戸ホーリーホック対サンフレッチェ広島)における啓発活動です。これは、東地区保護司会(ひたちなか市と東海村の保護司で組織)の主催、水戸保護観察所等の協力によるもので、ハーフタイム時に、約50人の関係者が横断幕のほり旗

を持ち、グラウンドを練り歩きました。この日は「東海村の日」とされており、村民は入場無料でしたので、この啓発活動の様子をご覧になった方も多かったのではないのでしょうか。

「強調月間」の初日である7月1日の午前7時から8時まで、JR東海駅を利用する通勤・通学者に対し、啓発文入りのチラシ、ティッシュペーパー、シャープペンシルのほか、更生保護女性会の会員が真心込めて手作りした「しおり」などを配布する街頭啓発活動を行いました。たすきを掛けた参加者が「社会を明るくする運動をよろしくお願います」などと呼び掛けながら啓発物品を手渡すと、



笑顔であいさつを返す会社員や、啓発物品を友達と珍しそうに見比べる女子高生の姿などが見られました。

本村には11人の保護司がいますが、7月1日のJR東海駅での街頭啓発活動終了後、保護司が2班に分かれて東海中学校・東海南中学校を訪問し、生徒の学校での様子等について校長等と懇談の機会を持つとともに、いじめや非行をテーマに毎年募集している「社会を明るくする運動作文コンテスト」への協力依頼を行いました。

このほか、7月の中旬には、啓発リーフレットを全世帯に配布するとともに、期間中、役場やコミュニティセンターなどに横断幕のほり旗、ポスターを掲示しました。さらに、8月9日の第30回「東海まつ



笠松運動公園で開催されたJ2リーグ戦(水戸ホーリーホック対サンフレッチェ広島)のハーフタイムにグラウンドで行われた啓発活動。東海村保護司会、東海村更生保護女性会のメンバーも多数参加しました。



り」では、来場者にうちわやティッシュペーパーなどを配布し、「犯罪や非行のない明るい社会の実現を！」と呼び掛けました。

■たゆまぬ努力が必要

このように村では、東海村保護司会、東海村更生保護女性会、東海・那珂ロータリークラブの皆さんを先頭に、警察や各地区の防犯ボランティアの方々の尽力もあって、年々、防犯意識の高揚が図られています。

しかし、今年3月にJR荒川沖駅で8人が殺傷された通り魔事件や、6月に東京・秋葉原の歩行者

天国で17人が殺傷された通り魔事件等を見ると、これまで以上に「社会を明るくする運動」に力を入れていくことの重要性を再認識せざるを得ません。残念なことに、先月には、久慈川河川敷で散歩中の方を狙った殺人未遂事件が発生してしまいました。

私たちはこのような事件を目にする、どうしても事件の残酷な一面だけに目を奪われがちですが、「どうすれば犯罪や非行のない明るい社会を築くことができるのか」について真剣に考える必要があります。特に将来を担う子どもたちにとってこの点は重要です。

村では、今後ともこの運動を通し、犯罪や非行のない明るい社会づくりを目指していきますが、皆さんもぜひこの機会に、「ご家族で犯罪や非行と、その立ち直りについて話し合ってみてはいかがでしょう。まずは「家族」を見つめ直すことが、「明るい社会」実現の第一歩なのかもしれません。

■問合せ

福祉部社会福祉課福祉総務担当
(☎)282局1711 内線1182)

※「社会を明るくする運動」については、法務省保護局のウェブサイト(<http://www.moj.go.jp/HOGOH/ogo06.html>)をご覧ください。



運動の実施に関する法務大臣からのメッセージを村長に手渡し東海村保護司会長の川崎公靖さん(左)と、東海村更生保護女性会長の鈴木綾子さん。



第58回「社会を明るくする運動」の啓発内容について議論する実施委員会のメンバー。



東海駅で街頭啓発活動を行った東海村保護司会、東海村更生保護女性会、東海・那珂ロータリークラブの会員。この活動には、駅長の渡邊常道さんほか駅員の皆さんも協力してくれました。

